

## ガリエラクトン

Cat. No. CEI-1604

Lot. No. (See product label)

### はじめに

ガリエラクトンは、アスコマイセス *G. rufa* 株 A75-86 および A111-95 から分離された真菌代謝物で、HepG2細胞におけるIL-6媒介のJAK/STATシグナル伝達を阻害し、IC50値は0.25-0.5  $\mu\text{M}$ です。この化合物の選択性は、活性化されたSTAT3二量体とそのDNA結合部位に結合するのをブロックする能力によって達成され、STAT3転写因子のリン酸化には影響を与えません。10-50  $\mu\text{M}$ の濃度で、ガリエラクトンは活性STAT3を発現する前立腺癌幹細胞細胞に、用量依存的な増殖抑制効果を示し、JAK/STATシグナル伝達を制御するための有用な治療アプローチである可能性を示唆しています。

### 製品情報

形態	白い凍結乾燥粉末
製剤化	リン酸緩衝生理食塩水 (pH 7.4) に20%グリセロールと1mM DTTを含む。
CAS登録番号	133613-71-5
分子式	C11H14O3
化学名	(7bS)-5,5aR,6,7,7aR,7b-ヘキサヒドロ-7b-ヒドロキシ-4S-メチル-インデノ[1,7-bc]フラン-2(4H)-オン
分子量	194.2
純度	$\geq 95\%$

### 保管・発送情報

保存方法	-20° Cで保管してください
安定性	適切に保管された場合、2年